

いわて短角牛弁当やわか煮、焼きうどん、ブルーベリーワイン、長い蕎麦……改めて言うまでもなく、これらは岩手町の特産品を活かした商品です。生産者、加工業者、販売店、そして行政が一体になって開発を進めてきた農工商連携の成果です。これも改めて言うまでもないことですが、いずれも好評で、売り上げを伸ばしています。

テレビや新聞で盛んに報道されたおかげもありますが、いくらマスコミが取り上げても、肝心の商品そのものの質がよくなければ、消費者はすぐにそっぽを向くでしょう。岩手町の人たちが力を合わせて、よりいいものを目指して研鑽を積んできたからこそ、たくさんの方に好まれる商品ができたのだと思います。

けれども、水を差すわけではありませんが、新商品は飽きられるのも早いものです。大企業ならば、飽きられたら次の新商品を出せばいいのでしょうけれど、岩手町の場合、そうはいきません。開発に費やした費用や労力の元を取るためにも、新商品を多くの方に長く愛していただくことを目指すのが得策です。

そのためにはどうしたらいいのでしょうか。

やはり、新商品を開発したときと同じように、岩手町の人たちが知恵を出しあうことが大切だと思います。

私は商品が単なる消耗品ではなく、文化として高まってこそ、本物だと思っています。そこで、岩手町がこれまで進めてきた農工商連携に「文化」を加えた農商工文連携というアイデアを考えています。

かつて宮沢賢治は『農民芸術概論』で、農民と芸術の融合を提唱し、実践しました。残念ながら賢治は志半ばで逝ってしまいましたが、その教えは現代でも充分に通用するし、現代だからこそ実現が可能であるともいえます。

身近な例を挙げるなら、盛岡の名物である冷麺やわんこそばはそれぞれフォークソングになり、アマチュア演劇で芝居化されるなど文化として定着しています。わんこそばは全国規模の早食い大会もありますね。岩手町の焼きうどんは、マークを公募するなど文化として定着する芽生えが感じられます。焼きうどんの曲もあると楽しいですね。

まずは焼きうどんを先行事例に、それからほかの商品にもいろいろなアイデアを投入していったはどうでしょうか。石神の丘美術館も何かお役に立てるかもしれません。

農商工文連携によって、「岩手町の食文化」として全国に発信できる日が、きっとやってくるでしょう。

いしび

2010.3 Vol.88

平成 22 年 3 月発行
発行・岩手町立石神の丘美術館
岩手県岩手郡岩手町五日市
10-121-21 〒028-4307
TEL 0195-62-1453
FAX 0195-62-1477
HP もご覧ください!!
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>
最新情報は blog でチェック!
<http://blog.goo.ne.jp/ishibi/>

雪の日や寒い日もありますが、日差しや空気に春らしさを感じるこの頃。屋外展示場の草木も芽吹き準備をしております。でしょう。

企画展示室では、3月6日(土)から「第10回発掘された岩手町の遺跡展 ふるさとに帰ってきた土器たち」を開催しています。岩手県の調査で発掘された「川口Ⅰ遺跡」「秋浦Ⅰ遺跡」「倍田Ⅳ遺跡」「黒内Ⅷ・ⅩⅢ遺跡」「黄金堂遺跡」などの出土品を岩手町で初めて公開。「黄金堂遺跡」から発見された仏像の頭部の一部と思われる半球状の土製品約100点のほか、珍しい出土品を多数ご紹介しています。家族みんなで、古代の生活に触れてみませんか。

【今月の展覧会】

第10回 発掘された岩手町の遺跡展

ふるさとに帰ってきた土器たちⅠ

観覧
無料

会 期:3月6日(土)ー27日(土) 午前9時～午後4時
休 館 日:3月8日(月)、15日(月)、23日(火)

第10回 発掘された岩手町の遺跡展

ふるさとに帰ってきた土器たちⅠ

会 期: **3月6日(土)～27日(土)** 9:00～16:00

休館日: 3月8日(月)、15日(月)、23日(火)

主 催: 岩手町教育委員会

観覧
無料

県の調査で発掘された川口Ⅰ・Ⅱ遺跡、秋浦Ⅰ・Ⅱ遺跡、倍田Ⅳ遺跡、黒内Ⅷ・ⅨⅢ遺跡、黄金堂遺跡の出土品が、地元岩手町でついに公開!

黄金堂遺跡から発見された仏像の頭部の一部と思われる半球状の土製品約100点のほか、珍しい出土品を多数ご紹介します。



写真右: 人の顔に見えるユニークな土版。(黒内Ⅷ遺跡出土)

写真左: 仏像の頭部の一部と思われる半球状の土製品。

【次回の展覧会】

いわてに残る 友情の人形展

—平成の「友情の人形」の贈呈を記念して—

会 期: 2010年4月3日(土)～25日(日)

開館時間: 9:00～17:00(入館は16:30まで)

観覧料金: 一般300円/大・高生200円/中学生以下無料

写真右/昭和2年に贈られた「メリー」

写真左/平成22年に贈られた「ジャッキー」



車いすが寄贈されました

岩手町婦人団体連絡協議会から町へ車いすが寄贈されました。同会主催のチャリティーの益金で購入されたこの車いすは、美術館に常備され、屋外展示場の散策時などに活用されます。町婦協の皆さん、どうもありがとうございました。



町婦協の皆さんと、美術館職員

文化庁「地域文化芸術振興プラン」

朗読劇

ラブ・レター

作/浅田次郎

出演者: 【朗読】千葉伴/大塚富夫/高村明彦/吉田瑞穂【音楽】長谷川恭一【演奏】ラトゥール・カルテット

日 時: 3/28(日)14:00 開演
会 場: 石神の丘美術館ホール
チケット: 前売り 1,000円
(当日 1,200円)

美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600まで

原水しゆたけ

植菌体験🍄

3月20日(土)21日(日)

時 間: 10:00～15:00

場 所: 道の駅イベント広場

参 加 費: 無料(1人1本)

※2本目から500円

募集人数: 各日50名(先着順)

シイタケを自分で育ててみませんか。「ほだ木」へ植菌する方法を産直組合員が丁寧に指導いたします。参加希望の方は電話(TEL/61-1600)でお申し込みください。

シイタケ、ナメコ、ヒラタケの植菌済のほだ木も販売します。(1本500円)

春のコース料理



¥3,500

(税込・予約制
上記へご予約
ください。)

《食前酒 or ソフトドリンク》《オードブル》スモークサーモンのムース 春野菜添え《スープ》新玉ねぎとうるいの卵スープ《魚料理》白身魚のムニエル 人參のピューレ添え(バジルソース)《肉料理》やまと豚のロールキャベツ(トマトソース)《サラダ》ブルーベリーのドレッシング添え《パン or ライス》《デザート》春みどりロールケーキとブルーベリーアイスクリーム《コーヒー or 紅茶》